



2026年4月28日

各位

会社名 株式会社シーティーエス
 代表者名 社長執行役員 横島 連
 (コード番号：4345 東証プライム)
 問合せ先 経営戦略本部 佐藤 真一
 総務部長
 (TEL. 0268-26-3700)

(訂正)「中期経営計画(2027年3月期～2029年3月期)策定に関するお知らせ」の添付資料の一部訂正について

2026年4月28日13時00分に発表した「中期経営計画(2027年3月期～2029年3月期)策定に関するお知らせ」の添付資料につきまして、訂正すべき箇所がございましたので、下記の通り訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

当該添付資料の記載の内容の一部誤りがあることが判明いたしましたので、これを訂正します。なお、英文資料については、訂正ございません。

2. 訂正の内容

P10：中期経営計画中期経営目標(DDS事業内訳別売上目標)
 2023/3期 対比 増減率

(訂正前)

	2023/3期		2026/3期		2029/3期		
	実績	実績	2023/3期対比		目標値	2026/3期対比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
SAP	1,571	2,795	1,223	177.9%	5,500	2,704	196.8%
その他	4,118	4,714	596	114.5%	5,100	385	108.2%
DDS事業合計	5,689	7,510	1,820	132.0%	10,600	3,089	141.1%

(訂正後)

	2023/3期		2026/3期		2029/3期		
	実績	実績	2023/3期対比		目標値	2026/3期対比	
			増減額	増減率		増減額	増減率
SAP	1,571	2,795	1,223	77.9%	5,500	2,704	96.8%
その他	4,118	4,714	596	14.5%	5,100	385	8.2%
DDS事業合計	5,689	7,510	1,820	32.0%	10,600	3,089	41.1%

以上

中期経営計画

2027年3月期～2029年3月期



株式会社 **シーティーエス**

証券コード：4345

2026年4月28日

前中期経営計画 振り返り (2024年3月期～2026年3月期)

	2023/3期 実績	2026/3期 目標	2026/3期 実績	評価	達成率
売上高 (百万円)	10,797	12,885	12,747	×	98.9%
DDS事業	5,689	7,900	7,510	×	98.1%
SMS事業	3,642	3,585	3,870	○	108.0%
その他	1,465	1,400	1,367	×	97.7%
営業利益 (百万円)	2,691	3,353	3,369	○	100.5%
営業利益率	24.9%	25.0%	26.4%	○	1.4pt
リピート率	69.9%	90.0%	70.0%	×	△20.0pt
ROE	17.3%	20.0%	18.8%	×	△1.2pt

総評

- ・結果としてSAPを主とした事業体への変身は至らず
- ・一方で、SAPへの注力がBtoB取引拡大等の成果に表れ、方針の正しさに確信を得ることができた

売上高

- ・SMS事業が目標を上回り堅調に推移
- ・DDS事業はSAP中心に伸ばしたものの想定を下回り、売上高全体としては目標に未達

営業利益・営業利益率

- ・SAPの統合提案が評価されBtoB取引が拡大し営業生産性が向上
- ・BtoB取引による営業生産性向上がSMS事業の収益性向上にも寄与し、利益・利益率ともに目標を達成

リピート率

- ・SAPの展開に伴い、新規顧客の開拓が進み、顧客母数(分母)が拡大したこと等から、率としては目標に未達

ROE

- ・利益の蓄積に加え、保有する有価証券評価額の上昇等により、純資産(分母)が想定を上回って増加したことから、財務基盤は強化されたものの、ROEは目標に未達

▶ 全体方針（前中計踏襲）

『ハードを主体としたITインフラのレンタル企業』から、
『データ・情報関連サービスを統合的に提供し（SAP）、建設現場の業務を支援する建設ICTの専門企業』へ変身する

▶ 事業活動方針（前中計踏襲）

■ 建設市場開拓

□ 何を

- ① S A Pの普及（建設市場）
- ② F F CへのA I実装（S A P+A I）

□ どこへ

- ③ 全国の地場ゼネコン 約2,600社
※年間の最低元請施工現場数で10現場以上を見込める企業が対象
- ④ 全国の広域ゼネコン 約100社

□ どのように

- ⑤ 営業部長による、顧客キーマンへの定期訪問による顧客基盤の構築推進（B to B）
- ⑥ 支店営業による、現場キーマンへの水平展開による効率的な顧客開拓（B to C）
- ⑦ マーケティング・インサイドセールス・カスタマーサクセス機能の強化

▶ 事業活動方針（前中計踏襲）

■ 新市場開発

□ どこへ

- ① 官公庁市場の開拓

□ 何を

- ② クラウド映像サービス一式
（ネットワークカメラ、通信・ネットワーク、クラウド録画）

□ どのように

- ③ 簡易型河川監視カメラの入替・増設
- ④ 河川管理部署から道路・観光等への水平展開

▶ 財務活動方針（新設）

1. 安定した事業運営と機動的な投資を支える強固な財務基盤の確保
2. S A P（コンテンツ）の進化を加速させる戦略的投資の推進
3. 持続的な利益成長に応じた「累進配当」の継続

- ▶ 中期経営方針に基づき、2029年3月期において以下の目標を達成すべく事業を推進

売上高

160億円
2026年3月期対比
+25%

DDS事業
売上高

106億円
2026年3月期対比
+41%

SAP売上高

55億円
2026年3月期対比
+96%

営業利益

44億円
2026年3月期対比
+30%

営業利益率

25%超

ROE

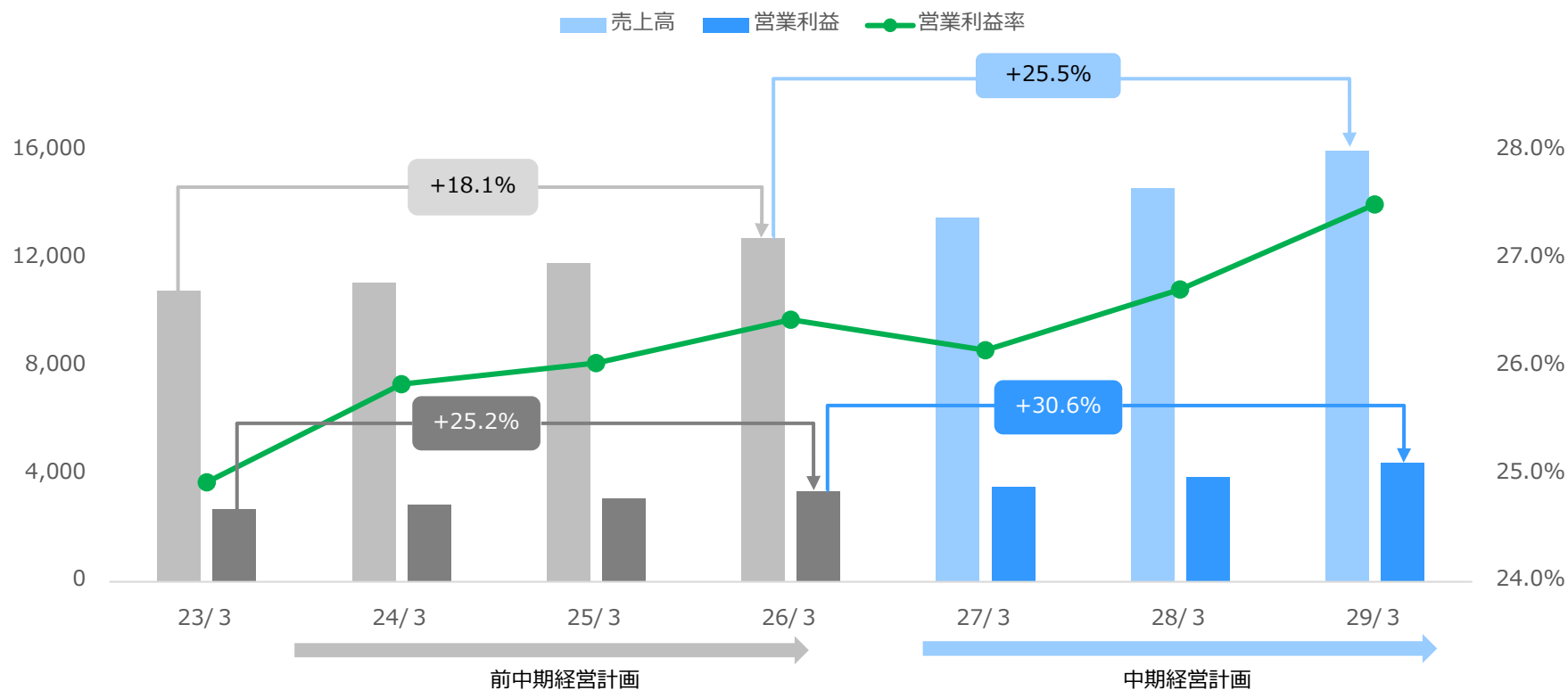
20%超

中期経営計画 中期経営目標（全社売上目標）

▶ 20期連続増収・18期連続増益を目指し、業績拡大と収益性向上を図る 単位：百万円

	2023/3期		2026/3期	
	実績	実績	2023/3期対比	
			増減額	増減率
売上高	10,797	12,747	1,950	18.1%
営業利益	2,691	3,369	677	25.2%
営業利益率	24.9%	26.4%	1.5pt	—

目標値	2029/3期	
	2026/3期対比	
	増減額	増減率
16,000	3,252	25.5%
4,400	1,030	30.6%
27.5%	1.1pt	—



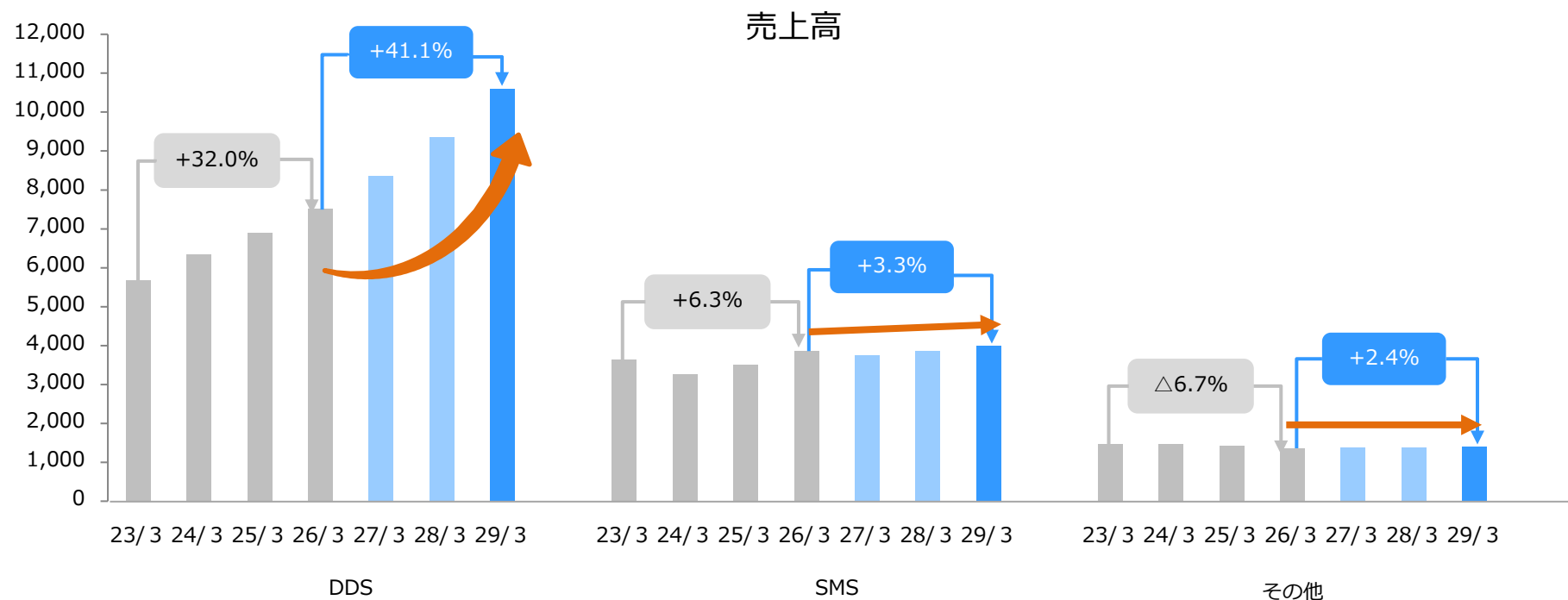
中期経営計画 中期経営目標（セグメント別売上目標）

▶ DDS事業を中心とした業績の拡大を図る

単位：百万円

	2023/3期		2026/3期	
	実績	実績	2023/3期対比	
			増減額	増減率
DDS事業	5,689	7,510	1,820	32.0%
SMS事業	3,642	3,870	228	6.3%
その他	1,465	1,367	△98	△6.7%
売上高合計	10,797	12,747	1,950	18.1%

目標値	2029/3期	
	2026/3期対比	
	増減額	増減率
10,600	3,089	41.1%
4,000	129	3.3%
1,400	32	2.4%
16,000	3,252	25.5%



中期経営計画 中期経営目標（DDS事業内識別売上目標）

▶ SAPを中心とした業績の拡大を図る

単位：百万円

	2023/3期		2026/3期	
	実績	実績	2023/3期対比	
			増減額	増減率
SAP	1,571	2,795	1,223	77.9%
その他	4,118	4,714	596	14.5%
DDS事業合計	5,689	7,510	1,820	32.0%

目標値	2029/3期	
	2026/3期対比	
	増減額	増減率
5,500	2,704	96.8%
5,100	385	8.2%
10,600	3,089	41.1%

